

高岡高等商業学校
富山大学経済学部
富山大学経営短期大学部
富山大学大学院経済学研究科

関 東 地 区 同 窓 会

関東越嶺会会報

発行人:飯塚 修 (会 長 学部25回)
編集長:林 明宏 (代表幹事 学部28回)

令和5年(2023年)

講演会及び新年会は中止と致します。

毎年恒例の年明け1月に予定していました講演会及び新年会につきまして、いまだにコロナの感染が収束する気配が見られずリスクを避ける必要性から、従来の集いの形で屋内にて飲食を伴う行事は開催は困難と判断しました。よって、講演会及び新年会は前々回、前回到続いて中止と致します。9月に開催を予定している総会及び懇親会は実現したいと考えています。これからも、会員の皆様の行事へのご参加、並びにご支援を賜りますようお願い申し上げます。

会報58号 目次

- 1ページ 講演会新年会(1月)の中止のお知らせ 今年度の中間経過と今後の行事予定 追悼文のお知らせ
本田健士氏撮影写真 年会費納入のお願い 住所移転等届
2ページ 令和4年度 年会費納入状況 役員・幹事 一覧 関東越嶺会規約
3ページ 寄稿I「高岡高商15回本田健士さんの遺品」(飯塚修) 本田健士氏撮影写真 高商資料 寄稿II「高岡高商の記録と記憶」(林明宏)
4ページ リレー雑記帳:「サッカー部OB会に参加して」(前田昭夫) 懇親会:「関東観て歩く会」実施報告(渡邊慶孝) “バーディー会”開催告知(今井修一)

今年度の中間経過と今後の行事予定

〈主要行事・運営会合〉

項 目	2022年度報告		2023年度計画・案
総会及び懇親会	2022年9月	本年度は中止	来年度は2023年9月に実施の予定
講演会及び新年会	2023年1月	本年度は中止	来年度は2024年1月に実施の予定
各回幹事会及び役員会	2022年7月、10月	メールにて実施	2023年5月以降は会合にて実施の予定

〈交流会・親睦会〉

22年度報告

項 目	2022年度報告	2023年度計画・案
五福会	年内は中止	2023年5月(第41回)以降に計画
バーディー会	年内は中止	2023年4月10日(月)(第55回)再開予定
eフイン会	年内は中止	2023年4月(第35回)以降に計画
eトモ会	年内は中止	2023年より(第27回)再開予定
関東観て歩く会	(第12回)2022年11月5日(土):実施	2023年11月11日(土)(第13回)予定

※各会幹事の氏名及び連絡先は4ページに記載しています。

〈追悼文お知らせ〉

下記3名の方が本年逝去されました。長きに渡り当会の運営にご尽力いただきました。心よりご冥福を祈ります。

追悼文が越嶺会本部会報第93号に載っていますのでご覧ください。(敬称略)

○副会長:短大4回/土屋 民雄/4月19日/81歳 ○最高顧問:高商12回・古澤 英雄/9月4日/104歳 ○元会長:学部7回・安倍 樹/11月6日/86歳

○高岡高商 15 回 本田健士氏(1993 年逝去)遺品の一部、甥の本田孝範氏(世田谷区在住)よりご提示を受けました。



高岡市末広町 1939.7.15



高岡高商正門 1939.7.14



富山市電 1939.6.25

年会費納入のお願い

☆当会の運営資金は皆様の年会費が頼りです!
会員各位におかれましては1口以上の年会費の納入をお願い致します。

- 一口:2,000 円以上
- 未納の方は同封の振込用紙にて、または郵便局窓口の用紙にて。
- 口座番号:00100-5-371037
- 名義:『関東越嶺会』

住所移転等は越嶺会事務局までお届けください。

勤務先変更も必ずお届けください。
ご本人からのお届けがないといつまでも変更されません。

〒930-8555 富山市五福3190
富山大学経済学部内 越嶺会事務局
Tel.076-445-6411 Fax.076-445-6419
e-mail:etsurei@eco.u-toyama.ac.jp
Webページ <http://www3.u-toyama.ac.jp/etsurei/>

年会費納入状況

2022年(令和4年)6月1日～2022年(令和4)年11月30日

会計 草野圭司(学部28回)
柿本浩和(学部31回)

(金額 単位 円)											
卒回	金額	人数	卒回	金額	人数	卒回	金額	人数	卒回	金額	人数
高商1			学部1			21			41	1	1
2			2	3,000	1	22	9,000	3	42		
3			3			23	7,000	2	43		
4			4			24			45	2,000	1
5			5	6,000	3	25	14,000	4	47		
6			6	11,000	3	26			53		
7			7	4,000	2	27	2,000	1	55		
8			8	6,000	3	28	4,000	2	57		
9			9	12,000	4	29			66		
10			10	8,000	4	30			学部計	209,000	55
11			11	1,000	2	31			短大1		
12			12	32,000	2	32			3	2,000	1
13			13	17,000	3	33			4	5,000	1
14			14	19,000	4	34			5	2,000	1
15			15	4,000	1	35	2,000	1	6	2,000	1
16			16			36			21		
17			17	2,000	1	37			23		
18			18	26,000	5	38	2,000	1	短合計	11,000	4
19			19	5,000	1	39			大学院等		
高商計	0	0	20			40			合計	220,000	59

5千円以上の高額納入者
(敬称略)
学部 6回 中島 正彦 5,000
学部 9回 山村 幸雄 5,000
学部11回 石出 宗秀 5,000
学部11回 塚 光雄 5,000
学部12回 打田 純 30,000
学部13回 金山 満 10,000
学部13回 斎藤 慎一 5,000
学部14回 本田 保則 10,000
学部14回 渡邊 慶孝 5,000
学部18回 長谷川健郎 5,000
学部18回 盤若 義一 10,000
学部18回 福田 哲郎 5,000
学部19回 今井 修一 5,000
学部22回 竹沢 睦孝 5,000
学部23回 平方 睦男 5,000
学部25回 飯塚 修 5,000
学部25回 村山 修 5,000
短大4回 藤岡 勲 5,000

昨年度実績(令和3年度) 116名 388,000円

役員・幹事 一覧(令和4年度)

役 職	氏 名	卒 回	役 職	氏 名	卒回	役 職	氏 名	卒 回
会長	飯塚 修	学部 2 5	常任幹事	中山 賢治	学部 1 0	常任幹事	三浦 徹	学部 5 5
副会長	大松 日出夫	学部 5	〃	清水 道夫	学部 1 1	〃	神田 将司	学部 5 7
〃	塚 光雄	学部 1 1	〃	飯田 捷政	学部 1 2	〃	立田 征夫	短大 5
〃	永井 雅律	学部 2 1	〃	今井 修一	学部 1 9	顧問	折橋 禮一	学部 2
〃	樫崎 進	短大 5	〃	平方 睦男	学部 2 3	〃	石出 宗秀	学部 1 1
監事 新任	村山 修	学部 2 5	〃	宇波 浩	学部 2 4	〃	渡邊 慶孝	学部 1 4
〃	西垣 栄一	学部 2 8	〃	宮下 佳藏	学部 2 5	〃	福田哲郎	学部 1 8
会計	草野 圭司	学部 2 8	〃	高須 康之	学部 2 6	五福会会長	西垣 栄一	学部 2 8
〃	柿本 浩和	学部 3 1	〃	前田 昭夫	学部 2 7	バーディ会代表世話人	今井 修一	学部 1 9
代表幹事	林 明宏	学部 2 8	〃	石嶺 正夫	学部 3 0	e ワイン会世話人	村山 修	学部 2 5
副代表幹事	一	〃	〃	伊東 春生	学部 3 3	e トモ会世話人	伊東 春生	学部 3 3
常任幹事	桑野 重英	学部 5	〃	横井 靖	学部 3 3	e トモ会世話人代行	三浦 徹	学部 5 5
〃	中島 正彦	学部 6	〃	吉澤 斉	学部 3 5	関東観て歩く会世話人	渡邊 慶孝	学部 1 4
〃	島田 雄達	学部 7	〃	鈴木 造	学部 3 7			
〃	小川 豊	学部 8	〃	鎌仲 昌彰	学部 3 7			
〃	宮前 喜久次	学部 9	〃	石橋 哲也	学部 4 7			

副会長土屋民雄氏(本年4月逝去)の後任として樫崎進氏が副会長に就かれました。副代表幹事は不在です。

関東越嶺会規約

制定 昭和52年6月

改定 昭和54年 7月 平成 6年10月 平成 7年10月 平成 8年10月
平成11年10月 平成13年10月 平成22年 9月 平成29年11月

- 第1条 本会は関東越嶺会と称し、越嶺会関東支部の位置付けとする。

第2条 本会は会員相互の親睦をはかり、かつ富山大学経済学部の発展に寄与することを目的とする。

第3条 本会は前条の目的に賛同する高岡高等商業学校、高岡経済専門学校、富山大学文理学部経済学科、富山大学経済学部および富山大学経営短期大学部の各卒業生及び富山大学大学院経済学研究科修了者で関東地区に在住しているものをもって組織し、会員相互の信頼と協力を基礎とする。前記の学校に在学したのもも幹事会の承認を経て会員となることが出来る。

第4条 本会は第2条の目的を達するため次の事業を行う。
1. 総会、講演会及び新年会、交流会や親睦会その他会合の開催
2. 富山大学経済学部及び富山大学大学院経済学研究所にする支援
3. 越嶺会及び各地の越嶺会支部との連携交歓
4. その他本会の目的を達するに必要な事業

第5条 本会に次の役員を置く。会長1名、副会長若干名、代表幹事1名、常任幹事若干名、会計2名、監事2名、各回幹事1名及び副幹事2名

第6条 会長及び監事は総会において選任する。

第7条 副会長、代表幹事、常任幹事及び会計は、会員の中から会長が選任し総会に報告する。

第8条 各回幹事及び副幹事は各回会員の互選により選任する。

第9条 役員の任期は2年とし、再任を妨げない。

第10条 会長は本会を代表し会務を統括する。副会長は会長を補佐し会長に事故あるときはその職務を代行する。代表幹事は会長の指揮を受けて会務を処理する。
常任幹事は代表幹事を補佐し会務を支援する。会計は会計事務を処理する。監事は本会の経理および業務を監査する。各回幹事及び副幹事は各回幹事会を構成し各回幹事会の審議事項に参加する。
- 第11条 本会には顧問をおくことができる。顧問は支部長、会長経験者等がこれにあたり会長の諮問に応ずる。

第12条 会議は総会、各回幹事会、役員会、五役会とする。

第13条 総会は毎年1回開催する。ただし会長が必要と認めたときは各回幹事会の要求があったときは臨時総会を開催する。

第14条 総会は会長が招集し、以下の事項を決議する。
1. 事業報告・計画および収支報告・計画の承認
2. 会費および寄附金
3. 役員の選任および解任
4. 規約の変更
5. 解散
6. その他、各回幹事会において必要と認めた事項

第15条 定例各回幹事会は毎年6月に開催し、各回幹事の要請で会長が必要と認めたときは臨時に開催する。

第16条 各回幹事会は次の事項を決議する。
1.総会議題の立案
2. 総会で委任された事項
3.入会に関する審査
4.その他会務に関する重要な事項各回幹事会の議事は出席した幹事の過半数をもって決する。

第17条 役員会、五役会は総会及び各回幹事会の決議に基づき本会の運営にあたる。

第18条 本会の経費は会費、寄附金、総会参加費およびその他の収入をもってこれにあてる。会費は、年間2,000円とする。

第19条 本会の会計年度は6月1日にはじまり翌年5月31日に終わる。

第20条 本会の所在地(事務局)を代表幹事住所に置く。
本会の設立年月日は昭和5年6月28日である。

寄稿 I

◆高岡高商15回本田健士さんの遺品◆

会長 飯塚 修 (学部25回)

本年1月に旧官立高岡高等商業学校（以下、高岡高商という）の戦時下における貴重な資料が見つかりました。今では想像も及ばない我が国の激動期から、80余年の時空を超えて、よくぞ出てきてくれたと驚きました。この経緯等は以下に述べます。

私は一昨年より、関東越嶺会の会長を仰せつかっています。当会は会員の皆様ご存じの通り、高岡高商・富山大学経済学部・富山大学経営短期大学・大学院の関東地区の同窓会で、各会合や懇親会の開催をはじめ、年に2回会報を発行しています。昨年末の会報に私の拙文を載せたこともあり、たまたま会社の先輩である本田孝範さん（東京都世田谷区在住、旧日産プリンス自動車販売(株)OB:以下、孝範さんという）に、ついでに時に読んで下さいと怪い気持ちでこの会報を送りました。

ところが、孝範さんより自分の叔父である本田健士さん（高岡高商第 15 回卒、平成 5 年逝去；以下、健士さんという）が高岡高商卒であった、現在の富山大学経済学部の前身とは知らなかったと、一報が入りました。その後、健士さんの遺品の中から、昭和 16 年（1941 年）2 月の繰り上げ卒業の式次第・卒業生名簿・写真が出てきたと、孝範さんより連絡を受けました。

繰り上げ卒業式は、昭和16年10月の勅令により、本来の3月より3か月早められ12月28日に行われています。あの真珠湾攻撃の直後です。卒業生はいったいどんな思いで式典に臨んだのでしょうか…。式次第には「攻城遙拝」、「戦没将士慰霊の黙祷」等が記載されており、往時の状



高岡大仏 1939.7.14



高商正面玄関 1939.7.15



高岡市御旅屋町オタヤ通り 1939.7.14



友人(岡田・大江・武内・武田) 1941.11.16

況が伺われます。(平成 26 年発行の名簿によりますと、卒業後戦死された方も多数います。言葉では言い尽くせない時代の渦中でした。)

昭和 16 年卒業生名簿には、出身地・出身中学名が記載されています。全国各地の名門中学が並んでいます（健士さんは東京の開成中学卒）、戦前の高岡高商には全国から成績優秀な生徒が集まっていたと思われます。

健士さんはカメラが趣味だったようで、緊迫した時代の中、高岡高商時代の青春の記録等を幾つも残されています。高岡高商の制服姿・高岡市街風景・光背のまだなかった高岡大仏等多数。

富山大学経済学部を確認したところ、これらの卒業式典資料は残っていないとのことでした。孝範さんご厚意により、本年2月に富山大学経済学部写真室へ写真も含めて寄贈されました。健士さんご自身、そして孝範さんが大事に保管されていた資料が、高岡高商を受け継いでいる富山大学経済学部、つまり母校へ長い時間旅をされてから帰ってきたのです。一部の写真は本部会報92号P.17、関東会報57号P.1に掲載されています。

[illegible]

第十五回卒業生名簿 一九四一年



友人 高商寄宿舎ニテ 1939.6.20

本田健士 軍服姿 山口市 亀山公園山頂広場
(後方の銅像は毛利敬親公之像) 1942.8.2



寄稿Ⅱ

◆高岡高商の記録と記憶◆（文中敬称略）

代表幹事 林 明宏 (学部28回)

富山大学経済学部の前身であった(旧制) 官立高岡高等商業学校は、大正 14 年に創立され、昭和 3 年(第 1 回)～昭和 20 年(第 19 回)にかけて 3,047 名(越嶺会会員名簿 2014 年版)の卒業生を送り出してきました。戦争に突入してからは、翼賛体制、国家総動員令に翻弄され、苦難の道だったかと想像しています。在校生は県内各地に勤労働員され、悲しいことに戦地に赴いた卒業生からは多数の犠牲者が出るに至りました。高岡高商の歴史は富山大学の公式ページなどネット上で詳しく見ることができます。

教授陣の研究論文はネット上で「高岡高等商業学校関係逐次刊行物記事索引」のページに標題が年代順に並べられています。当時の政治や国際関係、経済社会情勢を色濃く反映したであろう内容のタイトルも少なくありません。大熊信行、向井梅次、両氏の文献はPDFをダウンロードすることができます。

関東越嶺会では「八十年のあゆみ」[2010 年] (平成 22 年) によれば、1930 年(昭和 5 年)〈天野幸次郎〉～1994 年(平成 6 年)〈木田川和夫〉〈古澤英雄 (監事) 〉と、会長や要となる役員は高岡高商卒の方が担ってきました。高商の先輩方は概して同窓の誼(よしみ)を大切にしている同期やさまざまな関係にある先輩後輩の情報を持ち寄って整理し役に立っていた、と聞いています。現在の IT 社会は、幅広く情報の入口には到達できますが、こと個人に関しては一般人には詳しいところまで知るのとは難しくなっています。

私が入学した当時は高岡キャンパス（工学部）には、高商時代の建物が一部残っており、MMS（軽音楽部）の活動で講堂や仰嶽寮の中を実際に五感でそれらに接することができました。雪国の木造建築は戦後も大切に使われていました。

リレー雑記帳

第15回

『サッカー部OB会に参加して』

□ 前田 昭夫 (学部27回)

10月初旬久しぶりに富山を訪れました。新型コロナウイルスの関係で延期になっていた富山大学サッカー部OB会の全国交流会が開催され、全国から40名近くが参加、懐かしい大学内の五福グラウンドで交流戦を行いました。私は参加者の中でも若い方なので必死で走り回り、ハーフタイムに先輩から動きが良いと褒められ、調子に乗ってヒールパスをしたところ、前向きで転倒、胸を強く打ち、肋骨にひびが入り全治1ヶ月となりました。やはり年齢による足腰の衰えにより体重を支えられなかったようです。

痛目にも遭いましたが、その後行われた懇親会での先輩、同輩との歓談、現役からのリーグ戦績など近況報告もあり非常に有意義な時間を過ごす事が出来ました。最後にホテルを抜け出し在学中の様に締めラーメンまで行ったのは余計でしたが。既に還暦を超えてから5年余り、卒業

業してから40年以上経った現在もこの様な集まりに参加できる事は非常に幸運だと思います。

現在、仕事は現役続行中ですが、私の人生訓の一つが仕事も私生活も含めて何事も面倒くさいと思わない事です。今回のOB会への参加もそうですが、学校の同窓会、仕事や趣味で出来た友人との交流、故郷への帰省や親戚付き合い、家内との旅行や娘たち家族との集まり、健康の為だと思って続けているウォーキングやゴルフなど数え出したらキリがありません。これから人生の終盤戦ですが、ボケ防止や健康の為にも出来るだけ面倒くさいと思わず充実した生活を送ればと思っています。(荒川区在住)



2022年10月小樽運河にて

「第12回 関東観て歩く会 ～駒込から王子辺り」報告

□ 世話人:渡邊 慶孝 (学部14回)

今回は都内北部、武蔵野台地東端に位置する駒込から王子辺りの名所旧跡を訪ね歩きました。秋晴れの11月5日(土)9時半に山手線駒込駅改札口前に10名集合。

江戸時代、徳川家康の命日に、将軍が日光墓参に通った街道(御成道、今の本郷通り)を北へ少し進むと、英国人建築家コンドルの設計による洋館が建つ和洋折衷の旧古河庭園で、色様々なバラ園を目当てに多くの見物客で賑わっていました。北へ向かう街道沿いの平塚神社、地震の科学館、国立印刷局、西ヶ原一里塚(日本橋から2里)、七社神社を巡り、今回の行程メインの飛鳥山公園へ。

ここに、飛鳥山博物館、紙の博物館、渋沢(栄一)史料館があり、それぞれが展示内容豊富で、この辺りの歴史的な経緯・意義が理解できました。さらに北へ歩を進め、深い溪谷をなす石神井川を音無橋で渡り、台地の崖線沿いに位置する王子神社、王子稲荷神社、名主の滝公園をゆっくり見学し、先人の信仰心と雅趣に感心しきり。

行程の最後に、北区複合施設「北とびあ」の最上階(17階)から、飛鳥山公園の森、東京スカイツリー、そして眼下に、唯一残る都電荒川線の光景を眺め、今回の集いを終えました。

次回は2023年11月11日(土)を予定しています。



参加者は以下の通りです。集合写真より、

前列左から:渡邊慶孝(14)、柳澤一朗(12)、村山修(25)、宮下佳蔵(25)、竹澤喜孝(22)

後列左から:林明宏(28)、長谷川健郎(18)、鈴木拓史(25)、飯塚修(25)、大川健治(21)

◆第55回 バードー会のお知らせ◆ 世話人 今井修一(学部19回)

再開ということでマル3年ぶりの開催ですから、皆さん3歳年齢を重ねたと云うこと、ドライバーの飛距離が落ちてないかお互いに確認しあいましょう。予定は以下の通りです。

- ☐ 開催日程:2023年4月10日(月)
- ☐ コース:阿見ゴルフクラブ(予定)※
- ☐ スタート:9時過ぎ
- ☐ 組数:4組/16人
- ☐ 会費:15,000円前後
- ☐ その他:キャディ、乗用カート、ランチ付
- ☐ アクセス:圏央道阿見東ICを降りて3分
- クラブバス有り JR常磐線 荒川沖駅 東口発8:15

※阿見GCはPGMのゴルフ場で予約受付は3ヶ月前の2023年1月1日以後です。予約が確定しましたら正式案内を行います。お問い合わせもお待ちしています。連絡先はページの下の一覧表を参照願います。



旧古河庭園洋館



飛鳥山渋沢庭園青淵文庫



青淵文庫内部



北とびあから飛鳥山公園の森

NOTE

次回の会報(2023年7月59号)では総会懇親会(9月)のご案内、交流会・懇親会の開催案内及び報告、ならびに皆様からの寄稿記事(随想、研究、学生時代の思い出、同期会など)を予定しています。会報のコンテンツは広く募集しています。なお、会報37号～58号は入稿時のPDFデータがあります。ご覧になりたい方はお申し付けください。

代表幹事 林明宏(28) utanokami682@gmail.com 090-4886-0327

名称	役職名	氏名	E-メール	電話
バーディー会	代表世話人	今井修一(19)	imai200801@dune.ocn.ne.jp	090-2174-2934
	会長・事務局長	西垣栄一(28)	e_nishigaki@outlook.jp	
	副事務局長	三浦徹(55)	shule_a_roon@yahoo.co.jp	
eワイン	世話人	村山修(25)	samumu1925@ezweb.ne.jp	090-4241-5561
eトモ会	世話人	伊東春生(33)	itoito_haruo@yahoo.co.jp	
	世話人	三浦徹(55)	shule_a_roon@yahoo.co.jp	
関東観て歩く会	世話人	渡邊慶孝(14)	yoshiwata02@tbm.t-com.ne.jp	090-9646-6308